



8/23・24

氷川町地蔵祭り・花火大会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続いていた氷川町地蔵祭り・花火大会が4年ぶりに開催されました。

ピアガーデン会場となった宮橋原振興局前は、久しぶりの開催を楽しみにしていた多くの人で大にぎわい。役場職員有志による手作りのお化け屋敷にも入場待ちの長蛇の列ができました。

9団体の趣向を凝らした造り物も宮原中心市街地を中心に展示。町長賞を受賞した西上宮アワーズの「通潤橋」は、放水の様子も本物さながらに再現されており、ライトアップにより迫力が増した佇まいに多くの人が見入っていました。

【造り物受賞一覧】

町長賞 西上宮アワーズ「通潤橋」議長賞 河原町内有志の会「甲冑（鎧・兜）兜をつけて写真を撮ろう」観光物産協会賞 氷川町商工会「スパーマリオ」商工会長賞 お化け屋敷実行委員会「お化け屋敷」リュウケンホーム賞 宮原を語る会「チコちゃんに叱られる」特別賞 町区消防「ラズ・テイラー」タツジ・ノートバー 氷川町子ども会「おじぞうさま」デイサービス木香「あまびえ」桜ヶ丘別荘「どうする氷川（鎧）」氷川中学校文化部「シン・次元」

8/12

氷川町23歳の集い

氷川町文化センターで氷川町23歳の集いが開催され、平成12年度生まれの58人が出席しました（該当者107人）。

本来であれば、令和3年1月に成人式が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で式は中止に。今回約2年半越しに節目の歳を祝うこととなりました。

式では、出席者を代表して、小島悠良さん（北鹿野）と杉谷寛太さん（早尾）が、今回の成人式での中止と高校入学直後に起きた熊本地震に触れ、予測のつかないことが多く起き、未来に希望を持つことが難しい中でも「共に助け合える仲間がいる、支えてくれる故郷がある、このことを胸にこれからの未来に希望を持って生きていきたい」と誓いの言葉を述べました。



全ての造り物は
こちらで公開中！



当日の様子は
こちらでも公開中！

